

Classic Style LAND CRUISER flexdream

EXCITING LAND CRUISER CUSTOM

独特なコーティング塗装でさらにレトロクラシック感をアピール!



100
前後バンパー、サイドステップを「LINE-X」のブラックで塗装したランクル100丸目クラシック。モノトーンでまとめたスタイリングは、丸目と相まって可愛らしくも懐かしい。さらに足もとにDEENホイールをインストールしてフィニッシュ。単にレトロだけでなく、ランクルらしい「精悍さ」も獲得しているのは、リフトアップサスペンションの装着やボディ下部のブラックアウトによるもの。いい意味でカジュアル。



95 PRADO
前期ショートモデルに採用されていた丸目デザインをロングボディモデルで再現したのが95プラド丸目クラシック。さらにオーバーフェンダーを取り払い、ナローボディ化したこと、クラシカルなオリジナルのブラックホイールで精悍さとクラシカル感をアピール。また、アウトドア派にはルーフラックの装着もオススメだ。ランクル100同様に、前後バンパーやサイドステップをLINE-Xで塗装済み。



80
ランクル60を彷彿とさせるランクル80丸目クラシック。60系の雰囲気が漂うフロントマスクを忠実に再現し、さらにフェンダーミラーやナローボディといった演出が、レトロ感を強調。足もとに装着するのは、メッキのオリジナルホイールで、同じオリジナルのダウンテールマフラーと共に、雰囲気を高めている。もちろん、樹脂パーツと異なる独特のブラックが冴えるLINE-X塗装のバンパーにも注目だ。



LAND CRUISER 80 LAND CRUISER 95 PRADO LAND CRUISER 100

硬派なL/Cイズムとレトロ感 "最新"丸目クラシック

オーナーの欲しいをカタチにするコンセプトにオリジナリティ溢れるランドクルーザーを提案する専門店「フレックスドリーム」。極上質の車両からオリジナルスタイルを保った稀少モデル、さらに独自のコンプリートモデルの車両販売を行なう。グループには逆輸入車やハイエース専門店もあるが、最も注力するのはやはり、ランクルだ。

中でもレトロ感が新鮮な「クラシックスタイル・ランドクルーザー」が人気で、イベントや店頭でも注目されている。80系以降、ランクルのヘッドライトは角目に移行しているが、それらを「丸目」に換装、もしくは移植しているのが最大の特徴だ。ストックモデルと一線を画すそのルックスは、可愛らしくどこか懐かしい。シーンを問わずに受け入れられるランクルは、選ばず溶け込む精悍なランクルらしさ、そして丸目のクルマ自体が稀少な今、むしろ新鮮に感じられる。さらなるポイント、ナローボディ化。それがよりクラシカルなイメージの強調に貢献。現在のモデルラインナップは、今回紹介したランクル100、95プラド、ランクル80で、それぞれに趣のあるスタイルを創出する。

この丸目クラシックシリーズの新しいトピックが、独特のザラザラした質感が斬新な「ラインX」コーティング塗装を取り入れ、エクステリアにアクセントを与えたモデルが登場することにある。今後フレックスドリームが公認施工代理店となるラインXの詳細は次ページで語るとして、そのほかにも、オーナーのカスタム心をくすぐるオリジナルアイテムを用意するなど、トータルでランクルを再生する手腕は実にお見事だ!

THE クルーザー革命「ランクル・カスタム」

<https://www.flexdream.jp>

フレックスドリーム flexdream 問合せ ● 最寄りの各店舗まで

flexdreamランクル調布店
住所 ● 東京都調布市国領町1-17-1
TEL ● 042-486-8887 FAX ● 042-486-3620
定休日 ● 水曜日 営業時間 ● 10:00~20:00

flexdreamランクルさいたま北店
住所 ● 埼玉県越谷市平方2158-1
TEL ● 048-970-6868 FAX ● 048-515-5950
定休日 ● 水曜日 営業時間 ● 10:00~20:00

flexdreamランクル湘南厚木店
住所 ● 神奈川県厚木市戸田1280-1
TEL ● 046-258-6480 FAX ● 046-258-6481
定休日 ● 水曜日 営業時間 ● 10:00~20:00

flexdreamランクル小牧店
住所 ● 愛知県小牧市弥生町18-1
TEL ● 0568-76-0977 FAX ● 0568-76-0966
定休日 ● 水曜日 営業時間 ● 10:00~20:00

専用マシンとエアスプレーガンで施工するアメリカ発のポリマーコーティング「LINE-X」。対テロ攻撃用として国の重要施設向けに軍需技術を駆使して開発された、柔軟性のある塗料で塗装することで衝撃を和らげ、爆発などの衝撃にも効果があるという最強塗装。施工可能なカラーは実に270色。

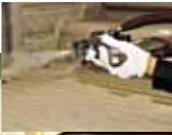


LINE-Xは速乾性のポリマーコーティング塗装。そのため施工は短時間で済む。その工程は、施工箇所以外をしっかりとマスキングをし、塗装面に紙やすりなどで足付けを行なう。後は専用のエアスプレーガンで塗装していくのだが、対象物に密着しやすい微細な粒子のため、施工者はマスクなどを装着して対応。まるで匠のような塗装技術により、コーティングの厚みやゴツゴツ・ザラザラの具合も好みに応じた施工ができるのも嬉しい。



コーティングが完全硬化するには48時間かかるが、速乾性なので表面は数秒で硬化。そのため、施工後すぐにマスキングを剥がす必要はあるが、完全硬化する前に荷台に積載しなければ、そのままクルマを移動できる。

カバーもなく汚れが気になるランクル70ピックアップのベッドライナーとしてラインXを施工。ピックアップトラックはハードに使用されることが多いため、防錆・防水に優れたゴツゴツ・ザラザラとしたコーティングで荷台ががっちり保護。



●LINE-X施工価格一例
バンパー ● ¥30,000～/サイドステップ ● ¥60,000～/トラック荷台 ● 200,000～
※大きさ・塗装などの状態により異なります。その他詳細はお問合わせ下さい。

表面のザラザラ・ゴツゴツ感からは想像できないが、実は柔軟性が高いコーティング塗装であるのもポイント。つまり、衝撃を和らげる効果があり、さらに耐薬品性にも強い。しかも密着性が高く、故意に刃物などを使わない限りはキズや剥がれにも効果的。施工物の耐久性を高めることができるのは魅力だ。

●LINE-X日本総輸入元「ジャパンホームランドセキュリティ」<http://www.japanhomeland-security.jp>

USトヨタ逆輸入車専門店 (flexdreamグループ)
アップルさいたま岩槻店

所在地 ● 埼玉県さいたま市岩槻区府内岩槻区府内2-1-7
TEL ● 048-797-2700 <https://www.flexdream.jp>

※アップル岩槻、前ページのフレックスドリーム各店舗はすべて「ラインX・公認施工代理店」。問合せは最寄りのフレックスドリームまで。

ザ ラットした塗装面を形成してピックアップトラックのベッドライナーの保護に、またバンパーなどに施工するドレスアップ塗装として、今注目を集めている「LINE-X (ライン・エックス)」。ピックアップトラックの本場、アメリカで生まれた防錆・防水に効果的なポリマーコーティングだが、耐衝撃性にも優れた「アメリカ政府・軍が認めた唯一のハイテク防災・防護塗料」でもある。例えば、部屋の壁に塗布するだけで、プラスチック爆弾が外で爆発しても室内には被害が出ないとか…。

見た目、保護力、そして耐久性のすべてにおいて「最強塗装」と呼ばれるにふさわしい特殊塗装、LINE-Xの主成分は、硬化剤とポリウエアの2液性で、乾けば強い接着力をもつ弾性性質のシームレスコーティング剤。それを専用マシンとスプレーによって塗装する。

そのため、クルマのボディといった金属面をはじめ、樹脂パーツ、プラスチック、それ以外にもコンクリートや、木材など素材を一切選ばずに塗装することが可能。実際、家の外装にも使用されるなど、その用途は幅広く、またそれ以上に信頼されているのだ。また、こういったコーティング剤としては珍しいカラーバリエーションの豊富さも魅力。その数、実に全 270 色!

速乾性のため、施工後すぐに表面が硬化し、48 時間で完全硬化するため、短時間で施工ができる万能塗装「LINE-X」。公認施工代理店である最寄りのフレックスドリームに相談すべし!

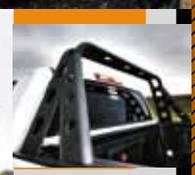
**驚異的な防錆・防水・耐衝撃性を発揮する
米国発最強の「簡易、ポリマー塗装」LINE-X**

LINE-X Custom-Sample #01~LAND CRUISER 79PICK-UP~



独特の質感を持つLINE-Xはドレスアップ塗装やオフロードでのバンパーのキズ予防などに最適だ。フレックスドリームのデモカーでもある、ランクル70ピックアップは、荷台のほかにも、ARBバンパーやサイドステップにも施工。ツルツルした表面からザラついたマット塗装に変わること、実にヨウクらしいハードなエクステリアを演出する。エクステリアに塗装したカラーはブラックだが、ベッドライナーにはボディカラーにマッチングさせたベージュを使用。そう、カラーバリエーションは270色! あえてボディ同色にして質感の違いで個性を表現するもよし、全く異なる色でカラーリングの妙を楽しむもよし!

タンドラはベーシックなブラックで、前後バンパー&オーバーフェンダー、サイドステップにラインXを塗布。使い勝手だけでなく、雰囲気も高められた。



単に塗装するだけでなく、密着性の高さと速乾性を利用すれば、ロゴを彫り込んだようなエンボス加工風の演出もできる。今回は「LINE-X」ロゴ形状のプラスチックをボディに貼りつけ、その上からコーティング。



LINE-X Custom-Sample/#02~2014y US TOYOTA TUNDRA